

平成 21 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名	セガサミーホールディングス株式会社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 里 見 治
問 合 せ 先	(コード番号 6460 東証第一部) グループ代表室長兼グループコミュニケーション室長 上 田 晃 一 郎 (電話番号 03-6215-9955)

当社子会社（タイヨーエレクトリック株式会社）の
平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

当社子会社であるタイヨーエレクトリック株式会社は、平成 21 年 5 月 12 日付にて発表いたしました平成 22 年 3 月期の通期業績予想の修正および配当予想の修正について、別添のとおり発表いたしましたのでお知らせいたします。

本件による当社業績への影響は軽微であり、当社業績予想の修正はございません。

《添付資料：タイヨーエレクトリック開示資料
「平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」》

以上



平成 21 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 タイヨーエレック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 英理子
 (J A S D A Q ・ コード 6 4 2 9)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員管理本部長 渡邊 暢彦
 電話 0 5 2 - 5 0 2 - 9 2 2 2

平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 10 月 29 日取締役会において、平成 21 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、本業績予想の修正を受けまして、当期の 1 株当たり配当予想につきましても下記のとおり修正いたしましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期通期業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	34,300	2,480	2,500	1,400	61 円 72 銭
今回発表予想 (B)	34,800	4,300	4,300	2,900	127 円 85 銭
増減額 (B - A)	500	1,820	1,800	1,500	—
増減率	1.5%	73.4%	72.0%	107.1%	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	14,307	405	474	410	18 円 05 銭

(2) 修正の理由

パチンコ機につきましては、上期において主力タイトルの「CR 機動新撰組 萌えよ剣 疾風怒濤編」(以下「CR 機動新撰組 萌えよ剣 2」)を販売するなど第 2 四半期累計期間の販売台数が堅調に推移したこと、および下期における販売計画を勘案しました結果、通期のパチンコ機販売予想台数はほぼ当初計画どおり 6 シリーズ 9 万 8 千台の見込みであります。

また、パチスロ機につきましては、上期におきまして適合の遅れから 1 機種の販売を第 3 四半期以降に持ち越しましたが、通期では当初計画どおり 4 シリーズを予定し、販売台数は 2 万 1 千台の見込みであります。

以上の結果、パチンコ機およびパチスロ機の合計販売台数は 12 万台の見込みであり、通期の売上高につきましてはほぼ前回予想どおりの 348 億円を見込んでおります。

利益面につきましては、上期において「CR 機動新撰組 萌えよ剣 2」の販売が好調であったことにより販売単価が上昇したこと、および新枠投入に伴い製品原価の低減が図られたことなどから粗利益率が改善したこと、ならびに下期につきましても生産計画におきまして引き続き適正数量の部材を発注するとともに、その他経費の効率化に努めることにより、通期の各利益の予想を、営業利益 43 億円(前回予想比 18 億 20 百万円の増加)、経常利益 43 億円(前回予想比 18 億円の増加)、当期純利益 29 億円(前回予想比 15 億円の増加)に修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	1 株 当 た り 配 当 金		
(基 準 日)	第 2 四 半 期 末	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成 21 年 5 月 12 日公表)	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 8.00
今回修正予想	—	15.00	15.00
当 期 実 績	—	—	—
(ご参考) (平成 21 年 3 月期)実績	—	5.00	5.00

(2) 配当修正の理由

当社は、企業価値を高めながら、株主の皆さまに利益還元を図ることを経営の重要課題と認識し、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

つきましては、通期業績予想を上方修正しましたことから、平成 22 年 3 月期の期末配当予想は前回予想を修正し、7 円増額の 15 円とさせていただきます。

業績予想につきましては、本資料発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢・市場の動向の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

以 上